

# 『いのち』を考える作文コンクール 応募のきまり

## 1 目的

日本で初めて老人の医療費を無料にしたほか、赤ちゃんの死亡率ゼロを成しとげた旧沢内村(現在の西和賀町)において、地域住民の先頭に立って活動した深澤晟雄村長は、「人間の生命に格差があつてはいけない」という強い思いを持って、「生命 尊重 行政」を行ったことで有名です。この考え方を多くの皆さんに知つてもらうとともに、自分ばかりでなく、他人を思いやる心をはぐくんでいくため、「いのち」をテーマにした作文コンクールを実施するものです。

作文の内容は、たとえば、深澤晟雄村長の「生命を大切にする」政治に学び、感じたこと、自分の誕生や成長のことで家族と対話して感じたこと、祖先や家族との「命のつながり」や「与えられた命」に思うこと、テレビなどが報じている事件から感じる「いのち」の大切さ、学校や地域の中で「いのち」の大切さを感じ、みんなに訴えたいことなどです。

## 2 応募資格

岩手県内の小学校、中学校及び高等学校に在学する児童生徒が応募できます。

## 3 応募方法

400字の原稿用紙3枚(1,200字)以内に手書きとし、平成30年8月24日(金)まで下記に郵送または持参してください。なお、作文には題名、学校名、学年、氏名を必ず書いてください。また別記で、入選した場合の連絡先も明記願います。

### 【提出先】

〒029-5614

和賀郡西和賀町沢内字太田2-68 深澤晟雄資料館内 作文コンクール係

## 4 応募区分と表彰

応募区分	最優秀賞	優秀賞	特別賞
小学生の部	1点	1点	1点
中学生の部	1点	1点	1点
高校生の部	1点	1点	1点

なお、表彰式を平成30年10月14日(日)に西和賀町の「沢内バーデン」で行うことにしており、最優秀賞の児童生徒にあっては、表彰式の後に作文の朗読発表を行っていただくことになりますので、あらかじめご承知おき願います。

## 5 主催／共催

NPO法人深澤晟雄の会(理事長 加藤和夫)／NPO法人輝け「いのち」ネットワーク

## 6 審査委員

委員長 高橋克彦さん(作家)

委員 澤口たまみさん(絵本作家)

委員 道又 力さん(脚本家)

委員 佐藤敦士さん(西和賀町教育委員会教育長)

委員 太田宣承さん(社会福祉法人理事長)

## 7 お問い合わせ・その他

応募に当たり、深澤晟雄資料館にある資料(映像資料含む)を参考にしたい場合は、事前にご相談ください。

深澤晟雄資料館(TEL/FAX:0197-85-3838)

Eメール:masao@nisiwaga.net